

第2回環境部会

日 時 平成22年6月28日(月)午後6時30分

場 所 川崎区役所7階第1会議室

午後 6時30分 開 会

出席者(敬称略)

(1) 委員 3人

木島千栄、藤岡玲子、鷲頭多加志、

(2) オブザーバー 1人

島田潤二(川崎区区民会議副委員長)

1 開 会

事務局 <会議開催の事前公表、会議録の開示、傍聴の遵守事項、会議の記録、広報としての写真撮影を説明、出席者の紹介>

2 議 題

(1) 前回審議内容の確認

部会長 議題1、前回審議内容の確認をお願いします。

事務局 資料1-(1)は、前回皆さんから出た意見を4項目程度に分類したものです。

資料1-(2)は違う形で整理できるようにしたものです。

部会長 この内容でよろしいですか。

委員 ポイントの1つは、地域緑化に関して、2期で本格的にゴーヤーの展開があって、3期のキーワードは事業の継続、拡大です。

ポイントの2つは、区民会議で取り組む課題として見方が2つあると思います。新しい課題か、継続課題かというのが1つ目で、2つ目は、取り組む人はある程度特化されていても、ものすごく効果があるということと、効果は少しかもしれないですが、区民全員が取り組んだという意識が共有できるということです。そういう点で地域緑化は継続でやっていきたいです。

前回確かにこのような意見が出たということであらう読んでいます。

委員 資料1-(2)にも書いてあるように、いろいろな方策が結果としてイメージアップになります。経験豊富な皆さんのそういう方策に追随して勉強しながらという形をと

らせてほしいです。

部会長 川崎区の特徴である最先端の技術を駆使している臨海部を活用して、区民が今後の役に立つ環境意識を持ってもらうという意味合いでの話でした。

(2) 事務局からの情報提供

川崎区エコプロジェクトについて(企画課)

川崎市の自転車対策について(地域振興課)

部会長 議題2、事務局からの情報提供で、まず川崎区エコプロジェクトについて説明してください。

事務局 <「平成22年度川崎区エコプロジェクトの取組について」に沿って説明>

部会長 何か質問はありますか。

委員 ポスターコンクールは7校しか応募してこなかったということですか。

事務局 今年度はそうです。

委員 もし全部の小学校からあったら全部受け入れるということですか。

事務局 どんどん広げていけたほうがいいとは思いますが、もし応募が多ければ広げて実施する予定です。

事務局 学校サイドもいろいろなポスターをかいてくださいというのがあり、学校のプログラムの中でできる学校とできない学校、校長先生のお考えもあると思いますが、今年度は7校が趣旨に賛同してやっていただけたということです。エコプロジェクトは22年度もこうやって実施していますが、継続していくのであれば、この取り組みでいいのかどうかも含めて審議していただいたほうがよろしいかと思えます。

部会長 次に川崎市の自転車対策について説明してください。

事務局 <「川崎駅東口周辺地区総合自転車対策基本計画(案)」「撤去放置自転車等の保管・返還業務等について」に沿って説明>

部会長 何か質問はありますか。

1人を1キロ運ぶのに排出されるCO₂は、鉄道が19グラム、バスが51グラム、車が173グラムです。自転車はCO₂を出さないエコな乗り物なので、有効活用できればCO₂削減に非常に貢献できるという感じがします。

委員 基本方針2「適正な自転車利用の誘導」で具体的にコミュニティサイクルを検討中で、区民会議の任期2年が終わる前に審議が終わり、具体的な運用に入るかもしれませんが、区民会議の目的は調査・審議なので、それでも区民の意見として、こういうやり方もあるのではないですか、こういう調査も必要ではないですかと提案していくことは、特に無駄にはならないという受け取り方をしてよろしいですか。

部会長 提案があった自転車シェアの考え方として区民会議で審議する意味はあると思います。

委員 全く同じことをやっても問題があると思っています。

部会長 方向性は一緒だと思いますが、視点が違うと思います。自転車シェアの取り組みは基本方針2「適正な自転車利用の誘導」の に該当すると思いますが、それ以外のところで取り上げるとすればどこの項目に入りますか。

事務局 自転車シェアとコミュニティサイクルとほとんど同義語になります。

事務局 何が課題で、その手段として何が活用できるのかという中に自転車シェアの手段もあるという話になってくるとと思います。その手段を考えたときに、市としても取り組んでいますという情報を共有していただきたいと今回説明しました。

部会長 高齢者部会でも自転車について審議されているようですが、ほかに意見はありませんか。

オブザーバー 駅周辺の自転車対策は少しずつ目に見えた形で実施されてきていると感じられますが、一般住宅に入ったところの対応の仕方があると感じています。児童は学校で指導が行われて事故は少ないですが、高齢者の事故対策を検討していかなければならないという気がしています。

(3) 審議課題について

(4) 審議テーマについて

部会長 審議課題と審議テーマについて検討します。

事務局 方向が解決策にいらっているような気がしますが、そもそも課題は何か、もう一度確認していただけたらと思います。

資料 1 - (2) を参考に洗い出した内容を審議課題として決定していただき、その課題を幾つかピックアップした共通のテーマを設定していただくと、話し合いがしやすいのではないかと資料 2 をつくりました。

部会長 審議課題を絞り込みたいと思いますが、臨海部活用、地域緑化、イメージアップ全部含めて共通の課題は区民の環境意識の向上ではないかという感じもします。どういうふうに感じましたか。

オブザーバー 昨年第 3 庁舎の広場にゴーヤーのトンネルをつくりましたが、あれがもっと広がりを見せてもらえればいいです。継続するのであれば、自分たちの住んでいるところにゴーヤーを植えてもいいのではないかという気がしています。商店街のガードレールを利用してゴーヤーを植えると、環境に貢献すると思いますが、邪魔にならないか、住民に喜ばれるのかどうか。もしいいということになれば、そういうところを探して、ポイント、ポイントに置いていけば、つながりができると考えました。

委員 資料 1 - (1) ある「臨海部の活用」「地域緑化」でいいと思います。

部会長 地域緑化をこれからしようということであれば、テーマに何を持っていくかということになってくると思います。課題は緑化だけではないということです。

オブザーバー 自転車と緑に取り組んで一般の人にいいなと見られれば、区のイメージアップになります。

今、自転車の置き場がなくなっています。1 軒で 3 台も持っていて、使わないときは一般の通路に置いてしまっています。有料で管理して、そのお金は関係するところに使われるようにすることも考えてもいいのではないですか。野ざらしに自転車を放置されると醜いし、放置ではない自転車がまち中にあるようにしてもらおうとありがたいと思います。

委員 地域緑化と区のイメージアップではないかと思います。その背景にはみんなが長く

住みたくなるような川崎区環境づくりみたいなものがあります。環境問題に対する意識の向上は、2期でも目指してきた部分は一部ありますが、ちょっとかたいということがありました。もう少し易しい言葉でみんなが住みたいとすると、イメージアップというキャッチフレーズでくくれるという気がしました。前回から解決策のほうに偏りがちで話し合ってきたことを逆に巻き戻していくと、みんなが住みたい川崎区の環境は何ですかみたいなところでまとまりました。

委員 タイトルですか。内容からテーマが出てくるのではないですか。

部会長 課題を決めて、テーマを決めて、それで実行という形に逆をいっているわけです。前回まで審議していたのは、臨海部の活用、地域緑化、区のイメージアップ、自転車シェアでした。この4つだけとは限らないですが、これを整理したところで課題が出てくるのではないですか。区民の環境意識向上はある意味で全部共通している感じがします。やわらかい言い方であれば、みんなが住みたい川崎区です。

委員 課題は地域緑化とイメージアップで、テーマはみんなが長く住みたい環境の川崎区です。地域緑化、区のイメージアップの背景にはキャッチフレーズ的なものが必要で、そこで環境意識の向上がうたわれると思います。鷲頭委員が前回イメージアップの言葉を強力にアピールしていたのが残ってしまっていて、この言葉でいきたいと思いました。そこに議論がついてくればいいと思い、逆発想でイメージアップを優先したいと思いました。どちらを表に出すかというぐらいにしか思っていません。

部会長 区民の環境意識向上と区のイメージアップをつけたらどうですか。

オブザーバー 多摩川をきれいにしようといって、全市的な立場で多摩川周辺の町会も参加していますが、田島地区は多摩川に参加し得ないような場所にあるので、産業道路を多摩川に見立てて取り組みを始めました。それに加えて、浜川崎より手前の地下が汚くてどうしようもなかったので、中学生を巻き込んできれいにして絵をかかせました。自分たちでできないものには企業にも出てもらってやった経緯があります。

私のほうでは桜川堀をきれいにして散歩道にしようと話し合ったことがありました。少し手を入れましたが、そのままになってしまっています。周辺の町内の人たちに頼んで、連合の形で参加してやらないとなかなか実行できないという感じはしています。そういう動員の仕方を考えていかないと無理なのかという気がしています。

学校でもこういうところにも少し目を向けて、子どもたちが住んでみたいと思っていけばいいと思います。子どもたちは上手に使うと結構乗ってきます。

部会長 臨海部の活用、地域緑化、区のイメージアップ、自転車シェアに共通して課題に挙げられるものは何でしょうか。

オブザーバー もくれん通りでは歩道への車の乗り上げが多く、モクレンを間、間に置いて乗り上げさせないようにしました。かなり建設費はかかりましたが、そういうことがやればいいと思います。そう思われるところを探してみたらどうですか。

事務局 解決策のほうに集中していますが、まず何に取り組みたいのかをきょうは決めていただいて、解決策は次回以降です。それをやらないと堂々めぐりになってしまうような気がします。

ボードに書いたテーマ候補から見ると、みんなが住みたい川崎区にするためにどういう課題に取り組んでいくか整理できていくと思います。その課題について、どのような具体的な解決策を次回以降展開していくかという視点で候補を話し合っていていただいてもいいのではないですか。

副区長 川崎区のイメージアップに結果的になるといいと思います。川崎区のイメージアップは課題候補ではなくて相対的なテーマに入ってくるといいと思いました。

部会長 審議テーマはみんなが住みたい川崎区でいいと思います。それが最終的に区のイメージアップにつながるということです。

委員 子どもの問題も高齢者の問題も、意識を向上するということでは同じではないかという気がします。どの課題も区民の環境に関する意識向上ということにまとめられるのはある意味当たり前ではないでしょうか。

委員 みんなが住みたいまち川崎区とわかりやすいほうがいいです。区民の方々はかたいことをやっていると思っています。そこで難しいことをいろいろ書かれてしまうと、勝手にやってくれとなってしまうわけです。テーマなり候補なり課題なりもっと易しいほうがいいと思います。

部会長 テーマはみんなが住みたい川崎区でいいのではないですか。

委員 問題は審議課題のほうです。

部会長 市民の意識を向上させないと、例えば緑化にもたどり着きません。区民に訴える

言葉はもう少しやわらかいほうがいいということですね。

事務局 具体的なほうがわかりやすいです。

委員 逐一環境に関する意識向上と言わなければいけないようではみんなついてこないような気がします。

事務局 意識向上というと、具体的に何をやるのかが見えてこないの、もう少しわかりやすいものを出していただけるといいです。

オブザーバー マナーです。

「平成22年度川崎区エコプロジェクトの取組について」に実施中というのがありますが、ゴーヤーによる緑のカーテン、緑のトンネルは、ここに書いてある大師、田島支所、道路公園センター、衛生研究所で進めているのですか。

事務局 5月末にもう植え込みを終えています。公共施設へのゴーヤーによる緑のカーテンを推進しましょうという取組みをやっていますという紹介です。

オブザーバー 計画中というのはどうなのですか。

事務局 あくまでも22年度の取組みです。参考1は、過去の提言に基づいて今こういう取組みをしているという紹介です。

審議課題について次のステップに進んでください。

部会長 審議テーマはみんなが住みたい川崎区でよろしいですか。

委員 環境意識が具体的に臨海部とか自転車がイメージできるものがあるのか、もう少し幅広くこういうのがあるのか、それとも例えば子どもを中心にするという意味合いなのかというところでそれぞれがもうちょっと考えて、みんながそういう取組みをやりたいというわかりやすいものにするには賛成です。

部会長 学校の取組みはいろいろなところでやって、子ども向けの環境教育はかなり普及しています。ただ、町内会とか一般市民でなかなか環境意識を持っていない方が多いというのは言えると思います。今まで子どもを中心にした取組みが多いですが、むしろ大人の意識改革を図って、付随して子どもも連れてくるという形をこれからとってい

かない限り、決して環境の意識は向上しないと思います。

オブザーバー おっしゃるとおりです。町会で動いているのは老人ばかりです。実際に活動できるような40代、50代の人に聞くと危機意識は持っていますが、実際にまだ動きが足りません。

部会長 何をしていいかわからないという人が多いと思います。

審議課題の候補は挙げたということで、決定は次回に回すということでよろしいですか。

事務局 次から具体的な解決策に入っていただかないと、なかなか先に進まない部分があります。次回はそれも含めた形で考えてきていただくということでよろしいですか。

各委員 異議なし

(5) その他

部会長 事務連絡をお願いします。

事務局 明日のポスターコンクールの最優秀作品に環境部会からのメッセージをつけて印刷することになっています。事務局案として、参考2「川崎区区民会議環境部会からのメッセージについて」に候補を5つ挙げました。特に意見がなければ、この候補から選んでいただければと思います。

〔「あなたができる身近な「エコ」が地球の未来を守ります。」に決定〕

〔日程調整〕

事務局 2人欠席ですので、本日の出席者の都合の悪い日を除いて調整します。

副区長 <お礼を述べる>

3 閉 会

部会長 閉会します。

午後 8時19分 閉 会